

研究課題名	尿路感染症の抗菌薬のescalationに関する観察研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 遠藤理子
研究期間	(西暦) 2024 年 2 月 ~ (西暦) 2025 年 3 月
研究の意義・目的	急性腎盂腎炎に対する抗菌薬選択は過去の培養歴やグラム染色所見、重症度に応じて選択されることが多いが、広域抗菌薬を選択されることも多い。狭域抗菌薬を選択し、抗菌薬スペクトラムを外れている起因菌が判明しても培養結果に応じて適切な抗菌薬選択をすると予後に影響しない患者群を特定できれば、広域抗菌薬使用抑制に寄与できる可能性がある。
研究の方法 (対象期間含む)	2021年4月～2023年3月に急性腎盂腎炎で総合診療科・救命救急科に入院となった患者を対象に通常の診療で既に取得された診療情報を収集、分析する単独・後向き観察研究
①試料・情報の利用 目的および利用方法 ②利用し、又は提供する 試料・情報の項目 ③試料・情報の取得 の方法 ④利用する者の範囲 ⑤試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して匿名化し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。あわせて研究独自の番号と研究対象者の個人情報との対応表を作成して保管する。研究の結果を公表する際は、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないよう十分注意する。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。 ②年齢、性別、診断名、入院期間、既往、施設入所中か否か、選択された抗菌薬、尿培養・血液培養結果、採血結果（C r e, T - B i l、血小板）、バイタルサイン ③カルテ情報から抽出 ④武蔵野赤十字病院 救命救急科 遠藤理子 ⑤武蔵野赤十字病院 救命救急科 遠藤理子、武蔵野赤十字病院 院長 泉並木
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 遠藤 理子 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525